

# SP-2500

## ジアゾ系直接法感光剤



# 株式会社 ムラカミ

<http://www.murakami.co.jp>

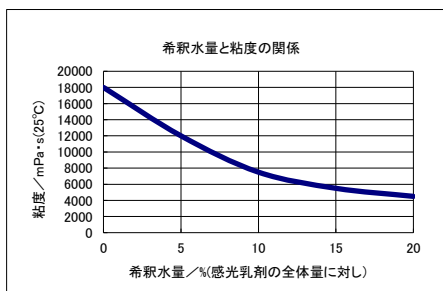
◆東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川5-3-10 TEL:03-3625-8121(代) FAX:03-3625-8752  
◆(株)ムラカミテック 研究開発部 〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台1-6-12 TEL:043-205-5861 FAX:043-205-5864

## 特徴・用途

- 高解像度であるため、御希望の画像が再現できます。
- コーティングマシンの使用を主目的として開発された乳剤です。
- 弊社製剥離剤ストリップスーパーにて容易に再版剥離可能です。  
別途お問い合わせ下さい。
- 溶剤型のインキに御利用下さい。
- 高解像でプリント基板の印刷に適しています。

## 製品規格

- ・ 粘度…約18000mPa・s(25°C)
- ・ 固形分…約29%
- ・ 販売形態…1kg set ・ 5kg set  
※その他サイズもお問い合わせ下さい。



## 耐溶剤性

試験溶剤	評価	試験溶剤	評価
水	×	メチルセロソルブ	×
トルエン	○	イソホロン	◎
アセトン	△	エチレングリコールジメチルエーテル	△
酢酸エチル	△	イソプロピルアルコール	○
ブチルセロソルブ	○	メチルエチルケトン	△
N-メチルピロリドン	×	ブチルカルビトールアセテート	○
酢酸ブチル	△	ジメチルホルムアミド	×
シクロヘキサノン	△	メタノール	×

◎・○ : 使用可 △ : 注意が必要 × : 使用不可 ※24時間浸漬試験

## 使用方法

- ・ スクリーンは十分に脱脂洗浄を行って下さい。当社にて、専用のMSPクレンザーを販売しております。
- ・ 添付のジアゾを、乳剤に対して約10%の水で十分に溶解して下さい。この時、温水は使用しないで下さい。
- ・ 溶解したジアゾを乳剤に入れ十分に攪拌して下さい。
- ・ ジアゾ混合後の乳剤は、脱泡の為1日放置頂くか、250メッシュ以上のスクリーンでろ過して下さい。
- ・ 気泡などが入らぬよう、コーティングはなるべくゆっくり行って下さい。
- ・ コーティングした後は、40°C程度の温風乾燥を行って下さい。

### 【使用上の注意】

- ・ ジアゾ混合後の乳剤は冷暗所保存で2週間を目処にご使用下さい。
- ・ コーティングバケツ内の感光乳剤を容器に戻す時は、ゴミ・異物や気泡を取り除く為、スクリーンなどでのろ過をお薦めします。

## 露光条件

スクリーン	乳剤厚	3kW マタルハイトランプ <sup>®</sup> 距離100cm 照度:UV-42センサー 12mW/cm <sup>2</sup>
テトロン150S(ハイアス)白色	15μm	210~240 秒
テトロン250T(ハイアス)黄色	15μm	240~270 秒
テトロン300S(ハイアス)黄色	10μm	180~210 秒

※ 上記表は目安としてお考え下さい。ご使用の際にはステップ露光を行い、最適露光を求めて下さい。

## 電子顕微鏡写真

